

# 水道キャラバン

R8 6月17日  
六郷小学校 4年

6月11日(木)に環境学習の一環で私たちの生活に欠かせない水道について学習しました。水道の蛇口をひねり、きれいでおいしい飲み水が出るまでにはとても長い道のりがあることを知りました。



水道水が蛇口に届くまでの流れの一番初めにあるのが水道水源林。地面の様子を再現したミニ模型を観察したり触ったりして体験!「すごいふかふか!」「柔らかい土があるから水がしっかりと染み込んでいくんだね。」

実験では、凝集剤を使って水の中の汚れを沈殿させるなど、実際の浄水場で行われている過程を実体験することができ、楽しく仕組みを理解することができました。

災害時、水道が使えなくなったら?災害時の給水ステーションがあることに加え、実際に水の入った給水袋を背負って移動体験。災害時に備えた対策や工夫をしていることを知り、安心感が増しました。



今回の学習を通して、水の大切さや、水が届くまでの過程で働く方々の仕事内容について詳しく学ぶことができました。講師の方の話を一生懸命に聞き、ワークシートにはびっしりと分かったことや感想を書き込む姿が素敵でした。